

『フリーマーケット』 ～飯倉中央ふれあいフェスティバル～ 飯倉中央校区

飯倉中央校区では、毎年、「飯倉中央ふれあいフェスティバル」が公民館と自治協議会環境部会の共催で行われています。

今回、環境部会会長足達和則氏に話を聞きましたので、紹介します。

このフェスティバルは、地域の老若男女が集い、楽しめる場を提供するため、約10年前から始まり、平成29年は3月4日と5日の2日間、公民館サークルの発表会やフリーマーケット、食バザーなどを公民館で行いました。



飯倉中央公民館講堂（3月5日）

フリーマーケット会場は、公民館の講堂を使用しました。4日の公民館サークルの発表会終了後、午後から出店準備を行い、5日の10時から12時までの2時間という短い販売時間帯で開催しました。3団体5個人と環境部会の計9ブースに、約200人の来訪があり、盛況のうちに終了しました。



端切れを利用した
小物など →

3団体のうち、「いちごクラブ」(老人クラブ、会員数45名、会長有坂勉氏)は、役員の本郷直美氏指導の下、約300枚の牛乳パックを芯にして、着物や帯を再利用したバッグを約2か月かけて制作しました。

制作手順

- ①芯となる「牛乳パック」を手もみ
柔らかく滑らかになるまでむき仕事のため男性中心に担当
- ②着物や帯の柄を見ながら表布選定
- ③表布と芯を縫い合わせ
厚みがあるため業務用ミシンを使用

**オリジナルバッグ約70点
2月下旬完成！**

特に手もみ作業は、根気と力のいる作業で大変苦労しました。

バッグの取っ手は百円ショップで購入したもので、完成品は1点当たり400～600円程度で販売し、好評でした。売上は約2万円で、団体の活動資金として有益に使っています。



バッグの表布は
着物や帯など

芯は
牛乳パック

環境部会のフリーマーケットは「公民館だより」で呼びかけ、公民館まで持ってきてもらいうか、メンバーが提供者の家まで引き取りに行きました。提供された家電品は、メンバーがひとつひとつ動作確認をしました。

また、個人出店者は、衣類、雑貨、陶器類、おもちゃ、手作り工芸品、本などを販売しました。公民館の駐車場スペースでは、食バザーや飯倉中央花ボランティアの花苗の販売などを行いました。

裏面へ続く

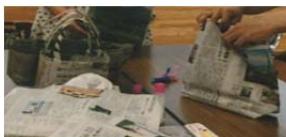
『きれいな入部、やさしい入部、
思いやりのある入部を作ろう』
～福岡市工コ発する事業補助事業～
入部ボランティア

『入部ボランティア』は、平成28・29年度に早良区で「福岡市エコ発する事業」として、補助金交付が決定された団体です。事業名は『きれいな入部、やさしい入部、思いやりのある入部を作ろう』で、この補助金は福岡市環境市民ファンドを活用しています。



お揃いのスタッフジャンパーで活動

入部ボランティアは、平成27年4月「ひとりではできないが何か地域のためにやりたい」との思いを持ったメンバーが『できる時に、できる人が、できることを無理なく、楽しんでやろう』をモットーとして発足しました。代表の森岡ミナコ氏をはじめとして、現在のメンバーは20名で、高齢者だけではなく、20代1名、30代2名、50代4名と幅広い年代構成です。主な活動日は第3土曜日で、午前は、地域住民の方たちと交流を図るため「地域おしゃべりカフェ」を開催しています。午後は、幼児から中学生を対象に「子ども茶道教室」を行い、日本の伝統文化を体験させています。



新聞紙エコバッグ作り



傘の布地を使った
パッチワーク



牛乳パックの小物入れ

「地域おしゃべりカフェ」

では、傘や古布を使ったバッグや小物、新聞紙を材料としたコサージュやエコバッグ、廃油石けんなどの制作等のエコ活動を行っています。特に新聞紙エコ

バッグは、500mlのペットボトルが3本入るサイズで丈夫なものです。これらの小物などは、「フリーマーケット」で販売しました。

「フリーマーケット」は、『「もったいない」の精神で、家庭で眠っている物を必要としている人へ…』の取り組みとして、平成28年から始め、平成29年は6月18日と11月19日の2回公民館で開催し、大盛況でした。この収益や寄付金等を役立てるため、広い入部校区の通学路に時計を設置しようと考えていますが、資金集めに苦労しています。



フリーマーケットの古着販売

その他、多くの地域住民から提供を受けた古着を、社会福祉法人グリーンコープのファイバーリサイクルセンター(福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原字鹿田 808-4 電話番号 092-623-0294)に持ち込んでいます。

環境美化活動としては、入部小学校の周辺清掃のほか、平成29年1月6日と8月23日にトイレ清掃を実施しました。日ごろの子ども達のトイレ掃除ではなかなか落とせない頑固な汚れを、保護用メガネと手袋を装着し、酸性薬品等を使って先生達と一緒に徹底的に磨き上げました。

『「入部ボランティア」では、今後も校区に根付いたエコ活動等が広がるよう頑張りますので、皆様の温かいご支援をお願いします。』とのことでした。

取材へのご協力ありがとうございました。
今後とも情報提供をよろしくお願いします。